

# 9月26日 第3回 避難訓練

今回は、地震の後に給食室が火災になってしまった場合を想定した訓練でした。児童は、放送をよく聞き、机の下にもぐり、自分の身を守る行動をとることができました。

校庭に避難した後も真剣な態度で、消防署員の方や先生の話聞くことができていました。



宇都宮南消防署の方々のお話では、火事が起こった場合の避難について、「身を低くして、鼻と口をハンカチでおさえること」を教えてくださいました。

その後、実際に煙体験を行いました。「思っていたよりも煙で前が見えなかった。」「とても怖く感じた。」とふりかえる児童が多くいました。

